

## 「おなかの中のぼく・わたし」

赤ちゃんはお母さんのおなかの中で、10か月の間どんなことをしていたのでしょうか。クイズ形式で学習しました。子どもたちが学習した感想の一部を紹介します。



赤ちゃんのころありがとうございました。おもたかったとおもうけれど、ありがとうございました。えいよう、さんそ、ありがとうございました。(Oさん)

1か月ごろは、心ぞうがうごきはじめます。うんでくれてありがとう。(Kさん)

ママがびょうきとたたかう力をくれたんだなあとおもいました。わたしをうんでくれてありがとう。大好き。(Eさん)

うまれてほんとうによかった。ママありがとう。うれしかったよ。(Dさん)

おなかの中にいるときは、まめぐらいの大きくなって、はじめてしました。それからどんどんせいちょうしていったんだとわかりました。これからも母と父にいろんなことやいろんなことばをおしえてもらいたいです。いろいろなけいけんをして大きくなりたいとおもっています。母さん、わたしがを大きくするようにいっしょうけんめいそだててくれてありがとう♡(Sさん)

お母さん、ぼくを10か月もかけて(おなかの中でそだててくれて)うんでくれてありがとう。お母さん、これからもよろしくね。(Kさん)



お母さんがびょうきとたたかう力をくれてほんとうにうれしいです。お母さんほんとうにありがとう。(Hさん)

(おなかの中の赤ちゃんが)ゆびしゃぶりができるなんて、おもいませんでした。6か月に耳が聞こえるようになるなんてしりませんでした。7・8・9か月のころに、びょうきとたたかう力をプレゼントしてくれて、すごいなあとおもいました。(Iさん)

わたしはうまれたときのことをおぼえていないけれどひとつだけ、おぼえていました。お母さんの声です。お母さんの声はやさしくてあたたかい声でした。生まれたときのことは覚えていないけれど、お母さんの声はずっとわすれなかったです。〇〇〇という名前をつけてくれてありがとう。わたしはしあわせです。(Sさん)

お母さんがすばらしい力をプレゼントしてくれるということもんだいで、ぼくは、ものをはっきり見る力だとおもいました。そしてこたえがびょうきとたたかう力で、びっくりしました。それを聞いてかんとどうしました。お母さんは赤ちゃんがが生まれてくるとき、きょうりよくしてくれたそうです。お母さんありがとう。(Tさん)

へそのおからえいようやさんそをはこんでくれてありがとう。お母さんみたいなそんけいできるお母さんになりたいです。わたしをうんでくれてありがとう。(Tさん)

いままでのわるいことをしたことをゆるしてね。ありがとう。とてもやさしくしてくれたんだね。わたしがおなかの中にいるとき、どんなことをいつてくれたの?(Yさん)

お母さん、わたしを10か月もかけて(おなかの中でそだててくれて)うんでくれてありがとう。おなかの中の赤ちゃんのまわりにある水はしおからいあじということをはじめてしたよ。おにんぎょうの赤ちゃんをだっこしたらすごくおもかったよ。びょうきとたたかう力をプレゼントしてくれてありがとう。(Hさん)

はじめは見えないくらい小さかったのに大きくそだったことがわかった。赤ちゃん(人形)をだっこしたら、おもかったよ。大きくしてくれてありがとう。(Kさん)

おなかの中で1か月のとき、心ぞうがうごくことをはじめて



赤ちゃんをだっこしてみたよ。赤ちゃんておもいんだね。はじめてだったよ。生まれたときって、ちょっと、かみの毛がはえているんだね。(Nさん)

ママ、そだててくれてありがとう。これからもいっしょにいてね。ママはやさしい。大好き。(Oさん)

3人もがんばってうんでくれてありがとう。いつもありがとう。いままでありがとう。(Yさん)

お母さんのおなかからわたしがでてくるとき、いたかったですか。がんばってくれてありがとうございます。うまれたとき、「オギャー」といいましたか。いったときは、「ありがとう」(のきもちで)いいました。(Yさん)

うんでそだててくれていつもありがとう。ぼくは赤ちゃんのことをいっぱいしたよ。(Yさん)

ぼくがうまれるとき、おなかはいったかったですか。ぼくがうまれる前にえいようをいっぱいくれてありがとう。じゅぎょうで、はじめて、赤ちゃんのせいちょうのし方がわかりました。ぼくがうまれるために、がんばってくれてありがとう。(Hさん)

お母さんのおなかの中のこと、いっぱいしたよ。2か月のとき、のうがそだっていくんだって、3か月のとき、手足をうごかせれるんだって。うんでくれてありがとう。(Iさん)

赤ちゃんのときはとても小さいことをべんきょうしました。10か月でうまれることもべんきょうしました。赤ちゃんのまわりにある水のあじはしおからいこともよくわかりました。(Oさん)



うんでくれてありがとう。おもいのにだっこしつづけてくれてありがとう。(Aさん)

きょうのべんきょうでわかったことは、赤ちゃんはだいたい10か月くらいで生まれることと、おなかの中の1か月の赤ちゃんがすごくちいさいことです。3か月くらいになると大きくなってきて、さいごの10か月はものすごく大きいことがわかりました。(Aさん)

お母さんはわたしがうまれるとき、うれしかった。もっといろんなことをおしえてね。(Iさん)

1か月で心ぞうがうごくなんてすごいなあと思いました。(Mさん)

うんでくれてありがとう。お父さんとお母さんが大好きだよ。(Iさん)



8年前は、こんなに小さかったんだね。うんでくれてありがとう。(Kさん)

1か月のときはまめつぶみたいに小さかったよ。うまれたばかりの赤ちゃん(にんぎょう)をもつてみたら、けっこうおもかったよ。(Tさん)

きょうは赤ちゃんのことをおしえてもらったよ。おなかにいるときの赤ちゃんはちっちゃいんだね。お母さんは、がんばっていたんだね。たべものとか、おくってくれてありがとう。2か月でのうがそだっていくんだよ。ほんとうにありがとうね。(Nさん)

おなかの中の水はしおからいらしいです。うんでくれてありがとうございます。(Fさん)



## 生まれてきてくれてありがとう!



子どもたちは、おなかの中の赤ちゃんの成長と自分を重ね合わせ、大切に育ててもらっていることに幸せを感じ、授業後の感想にはおうちの人への感謝の気持ちが自然に出てきたようです。この機会に、おうちの方からも、生まれてきたときの感動を、ぜひ、子どもたちに伝えてあげてください。